

久慈工魂

生徒の輝く姿が見える楽しい学校



第105回全国高等学校野球選手権岩手大会 第1回戦突破

本校野球部は大野高校と北三陸連合チームとして、初戦7月11日(火)に対江南義塾盛岡と対戦しました。結果は北三陸連合2-0江南義塾盛岡。見事、初戦を突破してくれました。打っては電子機械科2年の三浦圭介くんは3打数3安打の猛打賞、投げては建設環境科3年の中村透吾くんが8回途中から登板。後続を断ち完封リレーを完成させました。連合チームであると感じさせない、本当に見応えのある素晴らしい試合内容でした。あっぱれ！

次戦は7月15日(土)花巻球場 12:40～ 対戦相手は水沢第一高校です。頑張れ久慈工野球部！



頑張れ野球部！応援する久慈工生！

本校応援団は、連合チームの大野高校と両校全校応援体制をとりました。時折激しく降る雨の影響で、試合開始時刻が遅れました。

それぞれの高校で応援練習をしていたとはいえ、大会当日が初めての合同での応援となりました。にもかかわらず、両校の応援団、吹奏楽部、そして生徒、保護者の皆さんの息の合った応援は、選手たちを鼓舞し勝利をもぎ取りました。試合後には大野高校の校旗が掲げられ、久慈工業高校の校歌が歌われました。本校としても、高校野球会場で流れる本校校歌を歌える機会は数少ないです。野球部主将の中村透吾くんは「連合チームで勝ったことで久しぶりに校歌が流れた。先生や支えてくれた方に届けられて嬉しい」と答えました。次戦も勝利し、校歌を全校で声高らかに歌いましょう！

